

71 期生

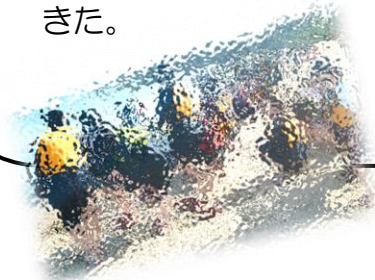
2年生学年だより

豊中市立第五中学校 2023年 5月 31日(木) No.8

湖畔学舎を振り返って…

湖畔学舎を無事に終えた次の日に湖畔学舎の振り返りをしました。様々な意見や感じた事、気付いたことなど、たくさん書いてくれました。今回は、その中の一部を紹介したいと思います。

- いつも授業だけじゃなくて、こういう行事があるからこそ絆が深まっていくんだろなと思ったし、仲間と同じことで喜んで悲しんでっていうのは、今しかできないことだなと思った。
- 湖畔でルールを守ったからこれからもルールを守って生活していきます！スマホとかもなかったら人と話す機会も増えるから、スマホがなくてよかったなって思っています！
- カヤックで最初は相手の子と息が合わなくて、でも合わせようと思ったらだんだん息があってきたことから、なんでもしようと思ったらすることができる、ということ学びました。
- 今回の目標は「全員主役」でこの目標は達成できたが、織田先生も言っていた通り、個人が大切だと思う。湖畔で必要のない物を持ってきている人がいて、とても残念だった。三年生には修学旅行があるので、それまでに注意したり、一人一人が直せるようにしたい。
- 動いた後のご飯がおいしかった。湖畔にきて6年生のカヤック体験を思い出した。部屋の中(班のグループ)でいっぱい話すことができた。おやつとの交換で会話できた。



- 団結力がすごかった。一日目と二日目とではメリハリがとても違っていて、一日目は少しだらけていたけど、二日目はやるときはやって、楽しむときは全力で楽しむ、ということが特に変わっていった。でもその一方で、一人一人の行動が先生も言っていた通り、課題だと思う。自分は関係ないと思わず、こういうことこそ、みんなで解決したら、来年の修学旅行はもっと楽しめると思った。
- みんなで協力し合って何かをすることは、とても楽しいんだなと思った。今までしゃべったことのない人とも話せたから嬉しかった。
- スマホとかが無くても、楽しいことがあるととても感じた。だからこれからの生活も、スマホばかりじゃなくて、みんなで何かをすることとかを増やしていきたいと思った。
- バスの中で人狼ゲームをしたり、レクをしたり、おかしを分け合ったりして、初めてしゃべった人たちもいて、面白かったし、これからの生活の中でもしゃべったことのない人たちともしゃべって仲良くなりたいな、と思った。
- 初めてしゃべった人もたくさんいて、でもみんなと仲良くなれたので、これからの学校生活でも、クラス、学年で仲良くしていきたいです。この湖畔学舎で友達のいい所をたくさん見つけられたので、クラスでも見つけてみようと思いました。人の応援をする人がいいなと思ったので、学校行事でも、たくさん応援をしようと思いました。
- いろんな人たちと話して、この人はこんな感じの人なんだとか思ったり、それぞれのいい所が見つかった。カヤックのリレーやピンポン玉のリレーはクラスみんなで協力してできたと思う。これで協力したように、みんなで協力し合えるクラスにしたい。

